

広報あしき

小学校3年生～中学校3年生用

'71
No.12

每学期発行



阪神高速道路から見た市役所

市役所のしくみとはたらき

市役所のしごとを総まとめ

2

数字で見る市民生活

3

社会科訪問 大気監視センター

8

市役所の しくみ と はたらき

3学期も終わりに近づきました。みなさんの中には、この広報あしやを手にするのも、今号が最後になる人もおられるでしょう。そこで、この号では市役所のしごとを理解していただく総しあげとして、かんたんにまとめました。第7ページには市の機構図ものせていますので、それを参考にしながら役立ててください。





72,000人の市民が住む芦屋を
よりよいまちにするために…

市長部局には、どの部にも属さない会計室と秘書室があります。

【会計室】お金の受けとり、支払い、保管とか、市の職員が使う事務用品を扱うなどのしごとをするこの課は、収入役のもとにあります。

【秘書室】市長―助役のもとにあり、市長、助役の秘書がそのおもなしごとです。

総務部

総務部は、市全体のしごとがうまく進められるようにするためのま

め役をしているところで、六つの課があります。

【企画財政班】みなさんの勉強に目標があるのと同じように、市政もさきざきのことを見とおしたうえで進めています。この課では、こうした市政を計画的に進めるための役目をもっています。具体的には、芦屋市の将来とまち全体とを見きわめて、芦屋市が発展するためにどうすればよいかという「総合計画」をいま、この課でまとめています。また、一年間に市全体のしごとをするのにかかる費用を計算して、どのし

ごとにとれただけのお金を使うかをまとめる予算のこと、これらのしごとがうまくはかどるようにする能率のしごとなどをしており、ことしから動きはじめた市役所のコンピュータも、この課で扱っています。このほ

か、広域行政のしごともしています。広域行政というのは、一つの市だけではできにくい問題とか、むだが多いと思われるしごとを、ほかの市や町と共同して解決していくことで、芦屋市、西宮市、尼崎市、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町の六市一町でつくっている「阪神広域行政都市協議会」の事務局には、芦屋も職員一人を派遣しています。

【公聴広報室】公聴は世論調査などによってみなさんの意見を聞くしごと、広報は市政のことをみなさんに伝えるしごとです。たとえば、この「広報あしや」は、小学校・中学校のみなさんにも市政のしくみや方向をお知らせするための一つとして発行しています。

1 数字で見る

8 市民生活

▼人口(四十五年国勢調査)

七万九百三十九人

▼世帯数(四十五年国勢調査)

二万六千八百一十一世帯

▼面積

十六・〇七平方キロメートル

▼市の予算(四十五年度)

四十七億八千四百五十七万円

▼市内の学校・幼稚園・保育所

―カッコ内は私立―

大学(一)、短期大学(二)、

高等学校三(二)、中学校二

(二)、小学校四(一)、幼

稚園五(六)、保育所二(二)

▼家の数(四十五年一月一日)

住宅一万二千七百三十二むね

その他(倉庫、物置など)五

千四十八むね

▼病院・医院の数(四十五年三

月末)

そのほか、この課には市民相談室があります。

【文書行政課】文書統計係、行政係、浄書印刷係があり、郵便物を受けとったり送ったりするしごと、統計のしごと、市のきまり（条例、規則など）に関するしごと、タイプライターや印刷機を使って書類をつくるしごとなどを行っています。

【管財課】管財係、調達係、車両係があります。市の土地、建物、自動車などの管理や、いろいろなしごとに必要な品物の買い入れ、また、市役所の電話の交換事務をしているところですよ。

【税務課】税制係、市民税係、固定資産税係、収税係の三つの係があり、市税に関する調査や計算をしたり、市税を集めるしごとをしています。

【人事課】人事係と研修厚生係。市の職員を、しごと、勉強、健康など、あらゆる面から管理し、世話をしています。

市民文化を育てる場、ルナホール



市民部

市民部は、くらしを豊かに、そして社会を明るく、また、文化を向上させるためのしごとをしています。ろで、七つの課があります。

【市民課】管理係、窓口係、登録係があります。市内で家をか変わったとき、ほかの市から芦屋へ引越してきたとき、反対に市外へ移るとき、

あるいは赤ちゃんが生まれたとき、家族に不幸があつたとき…このようなときの届けを受けつけます。またそんなときに関連する事務も、総合して受けつけ、なるべく市民課だけで用事がすませられるように、三つの係がしごとを進めています。

【商工業課】商工観光係、農林係、消費者行政担当の三係があつて店、工場、農家などのお世話をしています。観光のしごと、この課で力をいれています。

【市民文化室】芦屋と姉妹都市のアメリカ・カリフォルニア州モンテベロ市やそのほかの外国との交流、市民憲章のこと、芦屋市史編集などのしごとをしています。事務室は市民会館の中にあります。

【市民会館】業平町にある市民会館は、市民のみなさんの集会とかもよおしにお貸ししています。市民会館はこのほか、ルナホールや打出・竹園・翠ヶ丘集会所の管理、運営もしています。

病院五（うち公立二）、医院六十五（うち公立二）、歯科医院三十三、助産所一

▼建設（四十五年三月末）

道路の長さ十五万五千九百八メートル（うち国・県道一万四千七十四メートル）、舗装率九四・八パーセント、橋の数五十八（うち国・県八）公園の数二十、下水道管の長さ五万八千メートル、街路灯の数一千九百十五灯

▼衛生（四十四年四月～四十五年三月）

ごみの量二万三千四百五十九・二トン（うち燃えないごみ六千七十九・九トン）一日一世帯あたり約三・四トン、し尿量一千六百八十二万七千五百八十八リットル、一日一世帯あたり五・七リットル

▼市内各駅の一平均乗降客

（四十四年四月～四十五年三月）乗る人、降りる人の順。



小さな子どもをあずかる保育所

【福祉事務所】庶務係、保護係、福祉係があつて、おとしより、生活にこまつている人、からだの不自由な人のお世話をしています。こうしたしごとをするための福祉センター、養護老人ホーム和風園、宮川・大東両保育所は福祉事務所であつてつています。

年金や国民年金、それに国民健康保険に関する事です。
 【公害・安全対策室】大気汚染や騒音など、いろんな公害を防ぐための調査をはじめ、風水害、交通事故などあらゆる災害防止に関するしごとをしています。
 【同和対策室】同和行政の事業を進めている課で、上宮川町の隣保館はこの課で運営しています。

衛生部

衛生部は、全市民が健康な毎日を送るに欠かせないしごとをしているところで、次の三つの課があります。

【衛生総務課】管理係、保健衛生係があつて、予防注射や検診をしたり、殺虫薬をまいてカやハエを退治するなどして、市民の健康を守っています。なお、四月から市役所北側の旧庁舎に「健康センター」ができ、予防注射や検診など、健康管理のし

ごみを集め、処理するのは環境衛生第1課のしごとです



ごとは健康センターですようになります。

【環境衛生第一課】施設係、清掃係があり、みなさんの家から出されるごみを集め、南宮町にある第一清掃工場で燃やして処理をしているところですよ。

【環境衛生第二課】ここも施設係と清掃係の二つの係があります。この課は、くみとり便所のし尿を集めて処理するしごとをしており、大東町には、し尿をいったん集めておくための清掃中継所があります。

国鉄芦屋	二万三千二百二十三人
	二万三千二百二十三人
阪急芦屋川	一万五千三百人
	一万五千二百人
阪神芦屋	一万三千二人
	一万二千百十九人
阪神打出	六千六人
	六千三十四人
国道芦屋川	九十九人
	百三十七人
国道芦屋駅前	九十六人
	百四十一人
国道山打出	六十五人
	三十八人
▼電気・ガス・水道(四十四年四月~四十五年三月)	
電気を使っている家	二万四千二百六、使った量
十一万九千五百三MWH、ガスを使っている家	一万八千二百二十五、使った量
二百三十万四千五百四立方メートル、水道を使っている家	一万八千八百四十一、一日平均使った量
	一万九千九百一十トン

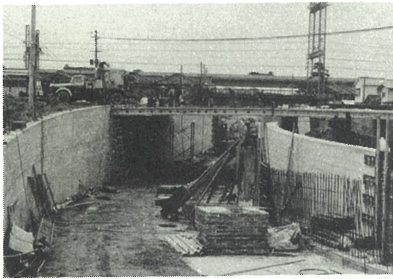
建設部

建設部は、芦屋らしいまちづくりにつとめているところで、七つの課があります。

【建設総務課】管理第一係と管理第二係があつて、建設部全体のしごとがうまく進められるよう、そのまゝとめ役をしています。

【都市計画課】計画担当、開発第一担当、開発第二担当の三係があります。この課は、土地の利用計画や

交通を便利にするための工事(上)と芦屋浜の埋め立て工事(下)



際文化住宅都市にふさわしいまちづくりの計画を進めています。

【計画事業課】事業係、区画整理係、住居表示係があります。新しく道路をつくったり、せまい道を広くしたり、まちの改造などの事業にとりくんでいます。また、住居表示について、住所をわかりやすい番号にあらためているのもこの課のしごとです。

【土木公園課】この課には、管理公園係、土木係、霊園事務所、失業対策係があつて、道路のほそ、安全施設、橋、公園、霊園などをよく

したり、管理をしたりしています。

【下水道課】事業係、維持係、拡張担当の三係があります。下水道は

よごれた水や雨水などを処理するために、たいへん重要な施設で、この課は、これまでにできている下水道施設を管理し、まだ下水道管のないところに管をうめていくしごとをしています。伊勢町と大東町には、下水を集めて海へ流すためのポンプ場があります。なお、現在、芦屋浜で埋め立て工事が進んでいます。埋め立て地の一部がでかある昭和四十六年度からは、そこに下水処理場を建設する工事にとりかかります。

【下水道事業促進調査班】下水道

施設を、いつときも早く完備させるために調査をしたり、制度をつくるなどのしごとをしています。

【建築課】建築営繕係と電気設備

係があつて、学校の校舎とか体育館市営住宅、市民会館や集会所など、公共の建物をつくったり、修理したりするしごとをしています。

通信(四十五年三月末)

電話の数一万五千三百七十七、(うち公衆電話二百三十九)

郵便局の数八(普通局一、特定局七)ポストの数七十五、

四十四年一年間の一日平均郵便物(引き受け)一万四千七百十、配達二万五千八百十

消防(四十五年三月末)

ポンプ車八台、手で運ぶポン

プ四台、四十四年一年間に起

きた火事四十件(建物二十二、

林野五、その他十三)四十四

年一年間の救急車の出勤回数

四百三十二回(交通事故百四

十四、急病百四十四、一般負

傷六十八、その他七十六)

農業・漁業(四十四年一月〜

四十四年十二月)

農家の数七十(専業七、兼業

六十三)、主要收穫物:米十

六トン、野菜九十四トン、い

も類十九トン、漁家の数二十

七、主要漁獲物:いわし一千

社会科 訪問¹¹回

兵庫東南部をかいた大きな地図、大気汚染監視盤です。これは、神戸・姫路・尼崎・明石

市一町に置いている観測局と移動観測車

阪府の公害監視センターとお互いに情報

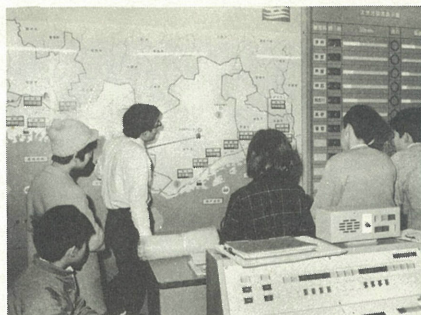
【訪問者】精道小学校六年・池田滋くん、石川順子さん、久米野康彦くん、小林玲子さん、最首直志くん。

二月二十七日、きょうはほとんど風もなく、どんよりとしたうっとうしい天気です。こんな日はスモッグが発生しやすそうです。水俣病、イタイイタイ病、四日市ぜんそく、ぼくたちは、テレビや新聞で各地に公害問題が起きていることを知っています。芦屋の空はだいじょうぶなのだろうか、きれいな空を守るための対策は十分なのだろうか、そんなことを考えながら、ぼくたちは兵庫県大気監視センターを訪ねました。

重油などを燃やすと亜硫酸ガスが出ます。空をよごす原因となるものは、ほかにありますが、大きな工場がたくさんある兵庫県南部では、おもにこの亜硫酸ガスが原因となつています。そこで九

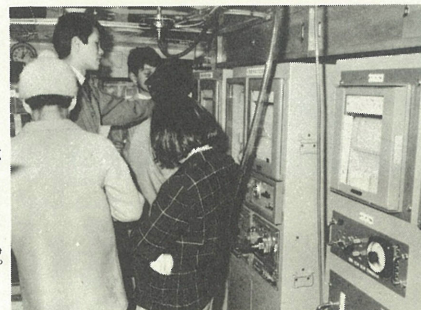
度よごれた空は、雨でもふらないと二三日はもとの空にもどらないそうです。だから、空がよごれてくると、たくさん重油を使う工場に知らせ、亜硫酸ガスがあまり出ない良質の重油にかえたり、使う量をへらすように指示したりします。このことは法律で定められていて、指示に従わない工場は罰するようになっています。きれいな空を守っているそうです。ぼくたちが訪問したとき、大

ちももつと公害に関心をもつて、しんげんに考えなければならぬと思います。

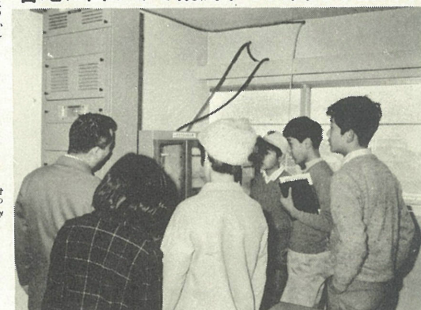


大気監視センターの内部

大気監視 センター



各地に出かけて観測する大気汚染観測車



芦屋市役所の分庁舎にある観測局

西宮・芦屋・伊丹・加古川・高砂の九市と加古郡播磨町の空のよごれぐあい、色別のランプによって、ひと目でわかるようになっていきます。そしてそのとなりには、各地の亜硫酸ガスの濃度と風速が電光式の棒グラフで表わされ、また、風向が円型ならんだランプで示される大気汚染度表示盤があります。芦屋のところを見ると監視盤は緑色で、表示盤のグラフは伊丹や加古川よりもよいことを示しています。ふだんとくらべるときよ

で亜硫酸ガスの濃度などを調べ、その結果は、無線でセンターに集められます。そして、空気のよごれぐあいによって大気汚染情報や注意報、警報を出して、それ以上に空をよごさないよう監視する。これが大気監視センターのしごとですと、係りのかたはおっしゃいました。

きょう、ぼくたちはいろいろな公害の中から、大気汚染ということを中心に勉強してきたのですが、これほど対策に力がいれられているとは知りませんでした。公害は人間の進歩とともに出てきたのだから、きつと人間の力で公害をなくすことができると思います。そして、ぼくたちももつと公害に関心をもつて、しんげんに考えなければならぬと思います。